

価値は意味から、意味は関係性から生まれる



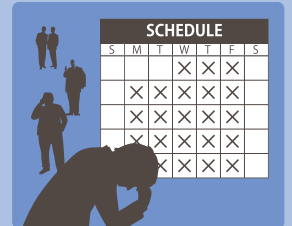
構想設計革新イニシアティブ

# 第二回 構想設計革新イニシアティブ シンポジウム

2018年 **参加無料** | 定員120名  
交流会費別途 | 申込締切:6月20日  
**7月2日(月) 14:00~18:00**  
(開場 13:30・交流会 18:30~20:00)

国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
臨海副都心センター  
別館11階

■従来の会議やプレストでのあるある問題



会議開催日程の調整が大変



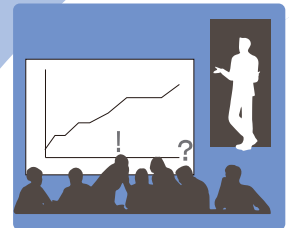
言葉ばかりで喧嘩になる



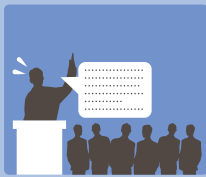
声の大きい人の意見が通る



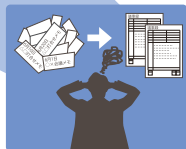
参加している感じがしない



欠席者が後で議論を蒸返す



一人がずっと話し続ける



議事録をまとめるのが大変



意見を言い出しにくい

## 組織の壁を超えて 協業を加速するために

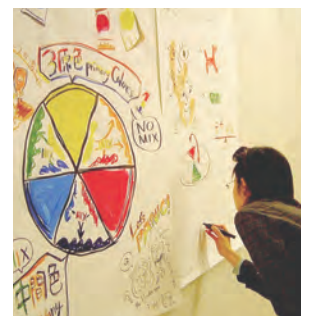
本当の問題を見つけ、解決の糸口を考え、一緒に前へ進みませんか。

新規案件の立案&実行。多彩なメンバーでの組織内外の連携や協業に、日頃、悩んでいらっしゃるすべての方へ。その解決の方法と一緒に考えてみませんか。

より良い協業を目的として、わたしたちは、頭の中をマッピングし重ね合わせ、思考バイアスや気づきや価値軸、主体性をデザインするデザインブレインマッピング(DBM)メソッドを開発してきました。今回、メンバーのスキルによるのではなく、チーム全体の力を底上げするDBMメソッドの疑似体験ができる参加型イベントを企画しました。協業を阻害する要因を掘り下げ、本当の原因を見つけ、議論プロセスのグラフィック(絵巻物)を共有する事で、解決の糸口を共に考え、一緒に前へ進みたいと考えています。ぜひご参加ください。

グラフィックファシリテーターやまざきゆにこ氏に、グラフィックレコード(記録)、グラフィックフィードバック(解説)、グラフィックダイアログ(対話)で議論や気づきの整理をご支援頂きます。

グラフィックファシリテーション.jp  
<http://www.graphic-facilitation.jp/>



主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所  
共催：国立大学法人 東京大学 人工物工学研究センター

参加申込み方法

参加ご希望の方は、下記ホームページよりお申込みください。

<https://tide-2018jul02.peatix.com>



# 構想設計革新イニシアティブとは?

対象者: 「デザイン(企画)で競争力があり、販売力のある企業を目指したい」、「ものづくりの技術的優位性を市場競争力の優位性に繋げたい」、「顧客価値の高い製品・システムの開発をしたい」、「不確実性を恐れずチームの対話でうまく構想を決定したい」、「世代間コラボやデザイナーとのコラボをしたい」、「構想設計のメソッドに興味がある」と思われている方、及びその周辺の方々(上司等)

メリット: 「自社だけの問題ではないと分かる」、「共通的方法論が把握できる」、「立ち位置が明確になる」、「組織を超えた同志の顔が見える」、「業種横断のネットワークが広がる」など



構想設計革新イニシアティブ

## ■産業技術総合研究所(産総研)について

国立研究開発法人産業技術総合研究所は、「技術を社会へ」をミッションとする我が国最大級の公的研究機関です。日本の産業や社会に役立つ技術の創出とその実用化、企業が事業化に繋げるための活動を行っています。

わたしたち研究開発チームは、モノやハードだけではなく、構想設計という柔らかい分野に取り組んでいます。

## ■デザインブレインマッピング(DBM)について

デザインブレインマッピング(DBM)は、構想設計に参画する様々な専門領域の関係者の知識やアイデア等の暗黙知を可視化・共有することで、チーム間対話の加速を支援するソフトウェアです。既存の思考整理ソフトや議論可視化ツールに対して、協調や協業を目的にしている点や履歴機能によって議論プロセスが把握できることが大きな特徴です。



## ■「構想設計の道具」について

ことばだけの思考・検討にイメージを関連付けることで、作り手と使い手、上流と下流の関係性デザインを加速することが可能ではないかという仮説をたて「チーム創発型議論支援システム」を開発しました。

このシステムを構成する3つの要素(イメージシャワー、プレストツール、デザインブレインマッピング)を「構想設計の道具」と呼んでいます。本シンポジウム会場では、プロトタイプによるデモンストレーションを行います。



## ■プログラムの内容

DBMメソッドを疑似的に体験してもらうため、付箋紙を用いたワールドカフェダイアログでの参加型で議論を進めます。問題点を吐きだし、深掘りして、解決の方向を考えていきます。

ワールドカフェはグラフィック(絵巻物)に記録されていきますので、それを見て更に議論を深めていきます。参加型イベントは初めてという方も大歓迎です。

## ■プログラム

本プログラムは、トータルでメニューを組んでいるためプログラム途中からの参加はご遠慮ください。

### 14:00 主旨説明

### 14:30 ワールドカフェ・ダイアログ: 構想設計の連携協業

「現状の問題を共有し、本当の問題を探ろう」

- ・製品/サービスのプロジェクト会議での連携協業で困っていることは?
- ・本当の理由は何か? さらに深く考える。
- ・連携の目的は? あるべき連携とは?

- グラフィックファシリテーションという第3の目で俯瞰的に議論全体を眺めていこう -

※休憩は適宜設定します。

※デザインブレインマッピングや構想設計の道具のデモンストレーションも行います。

### 16:50 - 18:00 講演及び質疑応答: 問題解決のヒントの共有

「なぜ構想設計か?なぜDBMを研究開発したのか?」

### 18:30 交流会(参加費:2,000円)

交流会で参加の場合は、参加申込みホームページにて事前にお申し込みください。(終了予定 20:00)

## ■会場へのアクセス

〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-7  
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 臨海副都心センター別館 11階  
<http://www.aist.go.jp/waterfront/ja/access/index.html>

### ■電車のご案内

新交通ゆりかもめ「テレコムセンター」駅下車 徒歩 3分  
りんかい線「東京テレポート」駅下車 徒歩 15分

### ■路線バスのご案内

りんかい線「東京テレポート」駅より都営バス[海01]乗車  
地下鉄東西線・大江戸線「門前仲町」駅より都営バス[海01]乗車  
JR 京浜東北線「大井町」駅西口より京急バス[井30][井32]乗車  
JR 京浜東北線「大森」駅東口より京急バス[森30][森40]乗車  
→「テレコムセンター駅前」バス停下車 徒歩約5分  
※臨海副都心エリア無料巡回バス「東京ベシヤトル」も利用できます。

■羽田空港から東京モノレール乗車でお越しの場合  
→「天王洲アイル」駅でりんかい線に换乘え→「東京テレポート」駅下車



## ■お問合せ

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 製造技術研究部門内  
構想設計革新イニシアティブ事務局

E-mail: [tide-ml@aist.go.jp](mailto:tide-ml@aist.go.jp)

Homepage: <http://monozukuri.org/tide/>